

「未来を創る力」

校長 野上 浩資

紫陽花が美しく彩りを添える季節を迎えました。4月から早くも2か月半がたちました。入学当初は緊張した面持ちであった1年生は、中学校での生活にもすっかり慣れて、授業や部活動などに各々のペースで前向きに取り組んでいます。また、2・3年生は、それぞれ中堅学年、最高学年としての自覚が随所に見られ、日々感心しています。

さて、先月から今月にかけて、3年生の修学旅行と2年生の校外学習を実施しました。3年生は2泊3日で大阪方面への修学旅行を実施しました。今回の旅行では、現在開催中の大阪・関西万博に参加し、未来の社会や技術、そして私たちが直面する地球規模の課題について、実際に体感しながら学ぶことを目的としました。生徒たちは事前に、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」について調べ、自分たちが関心をもつテーマ（環境・医療・教育・テクノロジーなど）に関連した問いを立て、グループごとに探究の視点を持って見学に臨みました。現地では、全員が日本館を見学しました。日本が未来社会に向けて発信するメッセージや先端技術の展示にふれ、「日本らしさ」と「世界とのつながり」を考える貴重な機会となりました。また、会場中央に設けられた象徴的な構造物である大屋根リングも間近で見学しました。空間をつなぎ、人と人とが交わる場としてデザインされたこの巨大なリングからは、建築と自然、テクノロジーと文化が調和する未来の姿を感じ取ることができました。そのほか、希望に応じてさまざまな国や企業のパビリオンを訪れ、展示・ワークショップ・映像体験などを通して、国際的な視点から持続可能な社会についての学びを深めました。加えて、道頓堀や通天閣といった地域の文化や歴史にふれる活動も組み込み過去と未来、地域と世界をつなげる視点を養うことができた3日間となりました。

2年生は、東京・浅草周辺を中心に校外学習を実施しました。今年度は、これまで以上に探究的な学習を意識し、「学級の枠を越えて」テーマ別に班を編成し各班が事前に設定したテーマに沿って、企業や公共機関、伝統文化施設などを訪問・体験しました。訪問先の一例としては、テクノロジーと未来の働き方を探究するために Google Japan を訪問した班や、日本の経済の仕組みや金融の役割を探るために日本銀行を訪ねた班や、メディアと情報の伝え方に興味を持ち読売新聞東京本社を訪ねた班、安全・安心な社会の在り方をテーマに警視庁を見学した班などがありました。それぞれの班で「なぜこの場所に行くのか」「何を学びたいのか」を事前に明確にし、探究課題を立ててから活動に臨みました。また、伝統工芸体験や職人へのインタビューを通じて、日本の文化やものづくりの精神にふれた班もあり、生徒たちは五感を通じてリアルな学びを得ることができました。訪問先では、多くの方々が温かく迎えてくださり、働くことの意義や、持続可能な社会の中で果たす役割について、生徒一人ひとりが自ら考えるきっかけとなったようです。校外学習後は、学んだことを持ち帰り、班ごとに探究レポートやプレゼンテーションの準備を進めています。

修学旅行と校外学習は、どちらも、その目的が「生徒の主体性と探究心の育成」である点で共通しており、それは、本校で取り組んでいる「授業改善」においても同様です。今回の、それぞれの行事

の成功は、日頃の授業の積み重ねが土台となり、体験活動を通してその成果がいかに発揮された結果であると言っても過言ではありません。活動を終えた時の、生徒の充実感に満ちた表情が非常に印象的であり、何より、確かな成長を物語っているように思いました。今後の教育活動におきましても、生徒の成長に資する充実した取組を心掛けてまいりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【5月26日（月）共同奉仕作業】

コーディネーターの的場さんを中心に、市民の会の皆様、PTAの皆様、学校応援隊の皆様のお力をお借りして、30人程の方に参加いただきました。1時間半程度の作業で、すのこのペンキ塗りを6枚、校庭周辺や体育館とテニスコートの間などの草刈りを行い、校内が見違えるようにきれいになりました。次回は9月22日（月）を予定しています。



【5月28日（水）、29日（木）海外オンライン交流授業】

2年生が様々な国の人々とオンラインでの交流会を実施しました。共通の話題で言葉が通じたときに、生徒の大きな歓声や笑顔が広がり、貴重な体験をしていました。



【6月6日（金）団結祭～鬼ごっこカラーボール探しポイント競い大会！！～】

「他学年と交流し、飯山満中一丸となって団結する」ことを目的に、生徒会企画のイベントが行われました。1年生から3年生で構成されたグループで、はじめに山手線ゲームで交流し、学校敷地内に置かれた大小様々なボールを協力して集めました。最後に最高得点のグループには、先生方のメッセージが書かれたボールを生徒会から贈呈されました。定期試験後の開催でしたが、明るい笑顔と和やかな雰囲気の中で行うことができました。



【6月20日（金）結束会】

3年生が最後の大会コンクールに向けての意気込みを、オンラインで全校生徒に表明しました。同級生からの応援メッセージや美術部作成のうちわが送られました。飯山満中が一丸となって、悔いを残さずに最後までやり切ることを願っています。

〔大会予定〕

陸上競技部	7月12日（土）～	船橋市運動公園
野球部	7月 6日（日）～	船橋市運動公園
サッカー部	6月29日（日）～	高瀬下水処理場上部運動広場
ソフトボール部	7月 5日（土）～	高瀬町まちかどスポーツ広場
ソフトテニス部	7月 5日（土）～	法典公園（グラスポ）団体戦
男子バレーボール部	7月13日（日）～	船橋アリーナ
女子バレーボール部	7月13日（日）～	御滝中
卓球部	7月20日（日）～	船橋アリーナ
合唱部	7月19日（土）	船橋市民文化ホール



お知らせコーナー

発達障害あるいはその可能性のあるお子さんを子育て中の方へ。

ペアレントメンター に話してみませんか？



〇ペアレントメンターとは？

発達障害の特性のある子どもを持ち、同じ養育者としての視点や経験を大切にしたい方です。※専門家ではありません。主にお話を聞き、地域の情報や体験談などをお伝えします。

〇千葉県のペアレントメンターは？

千葉県発達障害者支援センター（以下：CAS）の養成研修を修了し、尚且つ適性を認められた方が「ペアレントメンター千葉」として活動をしています。

個別相談について

- ・相談は無料
- ・個人情報は厳守

「お問い合わせ」から「相談日決定」までの流れ

- ①当センター（CAS）にお申し込み下さい。
- ②担当のメンターが決まりましたら、当センターよりご相談者様に「担当者」が決まった旨を連絡致します。
- ③担当メンターから連絡があります。日程や場所を調整し、相談日を決めます。



問い合わせ先：千葉県発達障害者支援センター-CAS東葛飾

Tel 04-7165-2515 / Fax 04-7165-2516

※この事業は、千葉県から委託されて実施しています。

ホームページからのお申込は、「相談申込票」をダウンロードしご記入の上、お送り下さい。
<https://cas-chibaken.net/mentor>



ホンモノの警察はSNSで連絡しません

ニセ警察詐欺に注意

警察官をかたり、捜査などの名目で、犯人が指定する方法で送金をさせ、金銭をだましとる特殊詐欺被害が多発しています。



実際に使われたニセ警察官の画像
(画像の一部を加工、警視庁提供)

ニセモノの警察官から連絡
SNSでの連絡を指示される

「あなたを逮捕する」
警察手帳や逮捕状などの画像が送信される

金銭を要求
「捜査のため、あなたの資産を調べます」
「〇〇の口座に振込(送金)をしてください」

被害発生

◆ 警察は SNSで連絡することはありません

◆ 警察は 警察手帳や逮捕状など画像を送ることはありません

◆ 警察は 捜査等の名目で金銭を要求しません

⚠ 相手が警察官でも 金銭の要求は詐欺を疑いましょう。



千葉県警察

千葉県警察公式
YouTubeチャンネル
「被害急増！ニセ警察詐欺の
手口の実際とその対処法とは」

